

# ボラ♥ほっと

第31号

発行:北名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンター(Tel:0568-25-8500) 編集:北名古屋市ボランティア連絡協議会

今年もよろしく

お願いします

ボランティア一同

「桂の会」の作品



# 初春



『ふれあいフェスタ2013』で  
社協より表彰状(18グループ)・感謝状(6グループ)をいただきました。

※ボラ・ほっとは、皆さまから寄せられた共同募金の配分金の一部で作成しています。

わたしたちは



今

こんなことをしています!

No.17

ボランティアをやってみようかな…?と思ってもどんなグループがどんな事しているのか分からないのでは先に進めませんね。ボランティアセンター登録のグループはたくさんあります。今回は『西春点訳クラブ』というグループを紹介します。

## 西春点訳クラブ



森川 妙子代表

西春点訳クラブは主に西地区（旧西春町）を拠点に、点訳を通して視覚障害者の方たちの一役を担いたいと願い、活動を続けています。

市内小中学校での福祉実践教室協力も活動の一つです。子どもたちの吸収力は素晴らしく、わずか1時間足らずの指導で簡単な文章を点字にしてしまいます。子どもたちから視覚障害について、私たちが普段気にも留めなかったような質問が次々と出てきます。講師がその1つ1つの質問に丁寧に回答され、その言葉が子どもたちの心に届いているようです。そのまっすぐな子どもたちの姿を見るたびに、自分は障害者の方たちにちゃんと寄り添えているだろうかと改めて自問自答しています。「何か出来る事はないか、お役に立ちたい」という気持ちだけで始めたボランティアですが、忙しさに紛れ、初心を忘れてしまいがちです。

福祉実践教室の協力参加は、気持ちのリセットにもなり、子どもたちとのふれあいで心が和みます。そして何よりも「また、がんばろう!」と気持ちを新たに、毎回楽しみに協力参加しています。

## にしはるひまわり作業所秋まつり



10/27 (日)



おでん販売のお手伝いをしました!

## 福祉実践教室



10/30 (水)

## ---レポート---

西春小学校で福祉実践教室がありました。5年生は点字とガイドヘルプです。古庄香代子講師は45歳から目が見えなくなり、見えない日常生活の様子を話され、白杖での外出時に「どちらへ行かれるのですか、お手伝いしましょうか」と見知らぬ人からの声掛けが、とても嬉しく安心出来ることを子どもたちに話されていました。

点字は森川さんが説明をしました。子どもたちは、携帯用の点字器で点字記号表を見ながら、自分の名前を打ち込み、それを講師に読んでもらっていました。正しく打てた時には笑顔がこぼれていました。

北名古屋市、豊山町共同開催の東尾張ブロックボランティア集会在豊山町社会教育センターで行われました。「とどけよう！ボランティアの心と生きるちから」のテーマのもと、8市2町から200人余りの人たちが集いました。オープニングは豊山町よさこいチーム“仁(ひと)”の迫力ある踊りで活気づき、続いて交流会は“温故知新クラブ”の指導で、北名古屋市のボランティアがリーダーを担当して回想法体験を行いました。1グループ10人程に分かれ車座になり、まずは順に自己紹介をしながら緊張をほぐし、次にそれぞれのふるさとのお話などをしました。初めはお互いに遠慮しがちでしたが、徐々にあちらこちらのグループから笑い声が聞こえてきました。最後にどんな話が出たのかを発表しました。



各市町のボランティアとの交流会で回想法体験



午後からは北京オリンピックシンクロナイズドスイミング日本代表石黒由美子さんの講話『夢をあきらめない』がありました。

石黒さんは8歳のとき交通事故に遭い、大手術で一命を取り留めましたが、命と引き換えに事故以前の記憶を失ってしまいました。医師からは障害が残ると言われましたが、そのときから石黒さんの奇跡が始まります。

その奇跡を起こすきっかけとなるのが『夢ノート』そこに書かれた夢を叶えるために、今も様々な努力を続けられている石黒さんの言葉には、バイタリティーがあり、たくさんの人たちに出会い、ささえられたからこそその優しさがあり、夢を叶える素晴らしさを教えていただきました。

エンディングでは、東北復興支援ソング『花は咲く』を名古屋芸術大学サクソフォンカルテットの伴奏で、北名古屋市手話サークル連絡会、手話サークル豊友が会場の皆さんと手話を交えながらの大合唱となりました。

次の開催地は春日井市です。

## お茶の会

10/9 (水)



西春小学校で6年生を対象とした体験教室がありました。作法に始まり、お茶の心得、お茶の立て方、運び方を伝えていました。担任の先生もお手本を見せながら初めは緊張気味でしたが、鶴飼講師のやさしい話し方で和やかに進めていました。

## すみれ

10/15 (火)



師勝北小学校で『福祉実践教室』がありました。4年生は車いす体験です。まず、高山朋子講師の車いす生活の体験談を話しました。車いすは自分で動かすのが基本なので、介助をする時は、乗っている人に聞いてから介助をするようにと教えていました。2人ペアになり交代で車いすを押します。段差体験で後向きに下りるのですが、マットの上での方向転換は大人用車いすだったせいか、むずかしいようでした。

## とどけよう！つなげよう！ボランティアの心とちから

昨年11月23日(土・祝)市健康ドームで『ふれあいフェスタ2013』《東北支援忘れないでください！笑顔がみんなに戻るまで》というサブタイトルで開催されました。各コーナーでは毎年趣向を凝らし、日頃の成果を発表していました。ボランティアの皆さんは、笑顔いっぱい・元気いっぱい・楽しさいっぱいを来場者の皆さまに届けられたと思います。ボランティア連絡協議会では模擬店の売上げの一部を東北復興への支援として寄付させていただきました。



■スタンプラリー・クリア賞



★防災体験



★ガイドヘルプ体験



■お手前体験



★手話体験



★おもちゃリユース広場



◆模擬店みたらし



◆模擬店手打ちうどん



◆模擬店豚汁

ご来場 ありがとうございます！

今年も笑顔がいっぱいの一年でありますように  
よろしく申し上げます

編集員一同

〒481-0033

北名古屋西市之保藤塚93番地

北名古屋社会福祉協議会

ボラ・ほっと係

E-mail: fukushi@kitanagoya-shakyo.jp



◆屋外  
■1階  
★2階



◆模擬店いか焼き

はお休みします。